

三菱オゾン高度浄水処理設備 省スペースでの高度処理を実現!!

音威子府村殿 音威子府簡易水道浄水場 (北海道)

処理水量：578m³/日
処理目的：脱色・有機物除去
オゾン発生量：150g O₃/h×1台
供用開始：平成12年度4月

オゾンによる 高度浄水処理について

音威子府村は総面積の86%を森林に囲まれ、夏は緑の豊かな、冬はクロススカントリー等の盛んな活気に溢れた村です。音威子府簡易水道浄水場はスキー場近くの山間部に位置し、同規模の浄水場と比較して非常に省スペース化が図られた浄水場であり、約80m²の建屋内でオゾン・活性炭処理を行っております。オゾン処理設備はオゾンの発生・溶解・反応を1ベースにて行うコンパクト型オゾン処理装置を設置しており、オゾン室1部屋に収納されているため建屋と同様に省スペース化を実現した設備となっております。



オゾン反応槽ユニット



高度処理棟

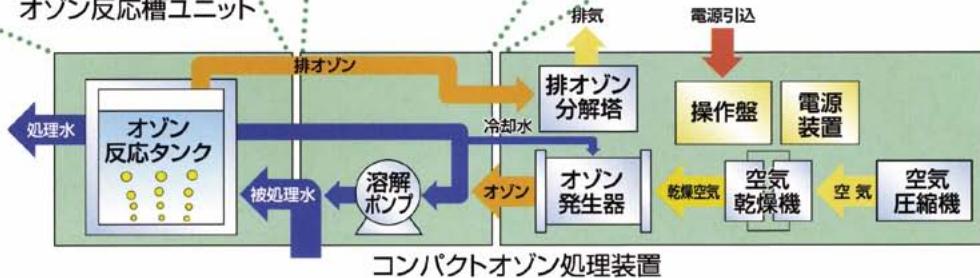
オゾナイザユニット
(後面)



オゾン溶解ユニット



オゾナイザユニット



三菱電機株式会社



水質計器



次亜注入装置



處理効果比較



監視制御盤



活性炭吸着塔



着水混和槽